

2020年7月登場！

新機能

# Jess システム RePlex



単なる

## ストリッピング - リプロービング ではありません



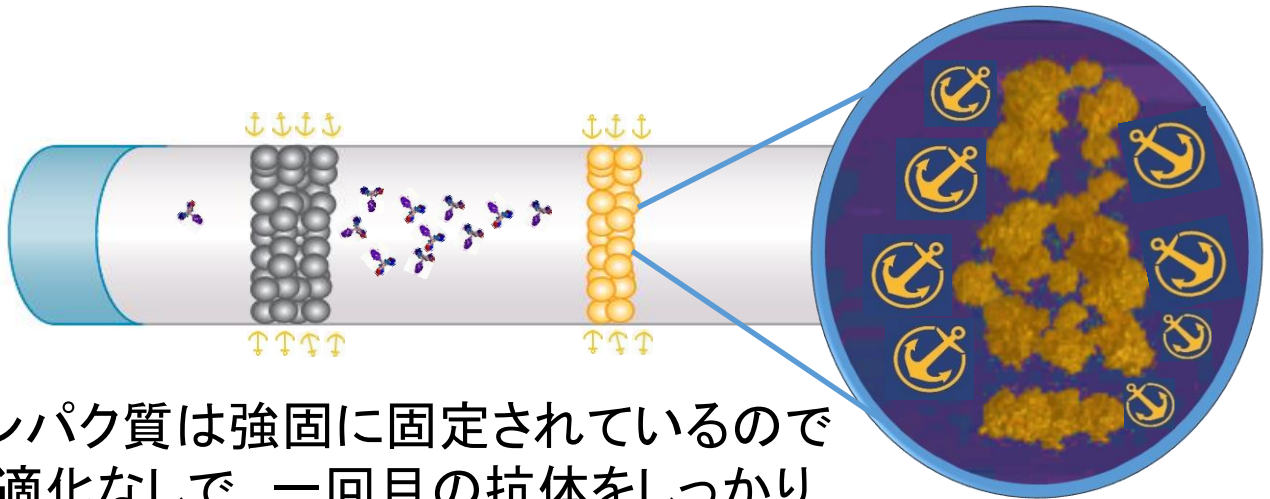
従来法でのストリップ - リプローブは理想的でなく、バラツキ易いです。

★ ストリッピングによりメンブレンから**タンパク質を失い易く**、定量性に疑問があります。

- タンパク質はメンブレンに転写されただけで強く結合していません。
- 標的の損失 / 保持はタンパク質により異なります。

## Jessの利点

タンパク質はキャピラリー内で**共有結合**により強固に固定されているので、バラつかず理想的なリプローブが可能です。



タンパク質は強固に固定されているので最適化なしで、一回目の抗体をしっかり取り除けます。

すなわち

2回目の反応精度は損なわれません。

しかも消耗品コストは

通常の2回測定と比べると**約60%** となります。

電気  
泳動

1st 抗体検出

RePlex

プローブ1

2nd 抗体検出

解析

が 5 時間

プローブ2

## イムノプロービングと検出を2回 / キャピラリー

プローブ1 > RePlex > プローブ2

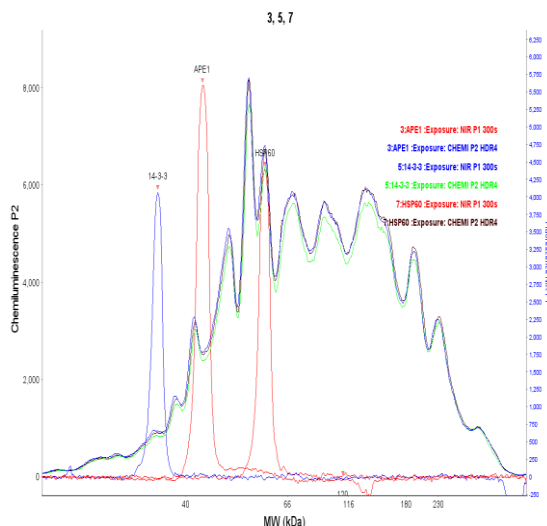
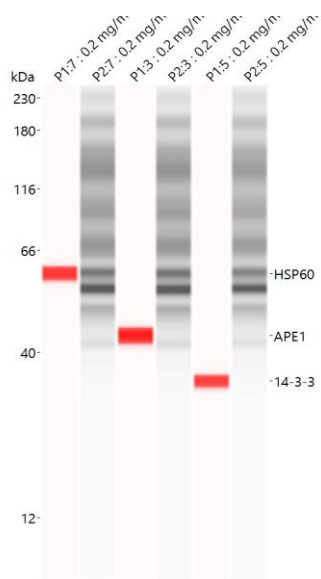
分注フォーマット(共通プレート)

- 化学発光 + 化学発光
- 化学発光 + 総タンパク質アッセイ
- 化学発光/NIR + 総タンパク質アッセイ
- NIR + NIR
- NIR + 総タンパク質アッセイ



- A; Sample
- B; Blocking
- C; 1<sup>st</sup> Primary AB
- D; 1<sup>st</sup> Secondary AB
- E; 2<sup>nd</sup> Primary AB
- F; 2<sup>nd</sup> Secondary AB
- G,H,I; Wash Buffer
- J; RePlex Buffer
- K; Luminol

## NIR + 総タンパク質アッセイ (TPA)



3レーンの総タンパク質アッセイは一貫しています。レーン間で総タンパク質アッセイのデータでノーマライゼーションが可能です。

Cap3-APE1をNIR検出後、TPA  
Cap5-14-3-3をNIR検出後、TPA  
Cap7-HSP60をNIR検出後、TPA

\* データの表示方法は変更される可能性があります。

プロテインシンプルジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4-7

Tel : 03-5542-1436

FAX : 03-5542-1437

Proteinsimple.jp/

